

# I 調査の概要

## 1 調査目的

市民のこころの健康に関する実態や意識を調査し、本市における総合的な自殺予防対策を推進するための基礎資料とすることを目的として実施した。

## 2 調査方法

- (1) 調査地域 広島市全域
- (2) 調査対象 住民基本台帳から、15歳以上の男女を無作為に抽出
- (3) 調査人数 3,000人
- (4) 調査方法 郵送法
- (5) 調査時期 平成27年11月2日～平成27年11月17日

## 3 調査項目

- こころの健康状態
- うつ病に対する認識について
- 専門的な医療機関や相談機関の認知度について
- 自殺予防対策にかかる意識や要望について 等

## 4 回収結果

有効回収数 1,608人 (53.6%)

## 5 報告書の見方

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比(%)で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- 2つ以上の回答を要する(複数回答)を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- グラフ中の「n」は質問に対する回答数であり、100.0%が何人の回答に相当するかを示す比率算出の基数である。
- その他、個別に参照事項がある場合は、本報告書の該当箇所に適宜記載した。